



本校は、白砂青松の長い海岸を有し、西には牧之原台地が広がる牧之原市の旧相良町の中心部に位置し、全校児童526名の小学校です。中学校と高等学校、市庁舎と隣接し、学校教育に対して、協力・参加の意識が高い保護者や地域住民の多い、地域ぐるみで子どもを大切にしている学校です。

校訓「あすをつくる」のもと、学校教育目標「自立 共生 創造」の具現化のために全職員で教育活動に取り組んでいます。子どもたちは、明るく素直で、友達を受け

本校は、富士市の南西に位置する、全校生徒767名の、市内一の大規模中学校です。数年前までは800名を超える生徒数だったので養護教諭は複数配置でした。「やさしく生きる」という学校教育目標のもと、自分をとりまくすべての「ひと」「モノ」への気遣いや心配りだけでなく、何より「自分自身」を大切にできる気持ちをもってほしいと願い、教育活動に取り組んでいます。素直で明るく、人懐っこい生徒が多く、様々な学校行事に真剣に取り組み姿が見られます。

入れ、相手のことを考えて行動できる優しい子が多いのが自慢です。その一方で、集団の中で自分のよさを発揮しきれなかったり、決まったことにはまじめに取り組んでも、進んで取り組んだり、粘り強くがんばったりする



ることが苦手な面もあります。保健室では、子どもの来室を、自分の心身の状態と向き合うチャンスととらえ、「自立」につながる対応を心がけています。また、子どものレジリエンス（精神的回復

また、年に何度か行われる討論会では、全校生徒の前で自分の意見を発言できる生徒も多くみられます。しかし、集団の中でうまくなじめない生徒がいることも事実です。保健室の一日の来室者はそれほど多くない



のですが、休み時間になると様々な理由で話をしに来室してきます。その多くは友人とのトラブルや家庭での悩み、進路や学校生活での不安や不満を訴えて来る生徒です。そのような生徒とは個別に話をしているのですが

力に逆境に対応する力)を育てていくために「心の力を育てる指導」を計画的に行い、自己受容や自己・他者理解、感情のコントロールなどへの支援を行っています。平成28・29年度の学校保健委員会では、静

牧之原市立相良小学校

養護教諭 原間 直子

岡大学の小林朋子先生から大ピンチを経験しても立ち直るためのポイントや、ストレスがたまった時のリラクゼーションを実技を交えながら教えていただき、レジリエンスを育てるために、どのような考え方や行動を心がければ

保健室へ来室できない生徒の中にも、自己肯定感が低く、自信がもてない生徒も多くいます。そのため、健康教育を充実させたいと思っているのですが、厳しいのが現実です。そこで、短時間ででき

る保健指導を考えました。それは1分間保健指導「すこやかメッセージ」というものです。毎週その時期に応じた内容を養護教諭が書き、朝の会で保健委員の生徒が読んでいます。今年度はさらに保健委員会の活動を活性化

ばよいのかを学びました。レジリエンスと生活習慣との関連についても、アンケート結果から見えてきたので、各学年の本読みカードに健康チェックの項目(睡眠や朝ごはんなど)



を児童の様子や季節・行事に応じて入れ、生活リズムや生活習慣の定着を図っています。長期休業後や行事前の生活カードでは、自分の心と向き合うことができると、心の健康づくりを振り返る項目「心のお天気」や「今日の

化させるために、「すこやかメッセージ」の内容を生徒に考えさせていきたいと思っています。また、毎年卒業間近の3年生女子に「性」に関する授業をしています。保健体育科の教諭に依頼し、各クラス

2時間「命を大切に」「自分を大切に」という思いを込めて「性」に関する正しい知識を教えています。そして、被害者にならないために、加害者にならない

富士市立富士南中学校

養護教諭 加藤 美紀



げんきな事業所

株式会社 英和エネルギー

(浜松市東区上石田町1817番地の1)

1. 会社紹介

株式会社英和エネルギーは、ガソリンスタンド業を始め自動車関連商品・サービス販売を主な業務とし、静岡県西部を中心に18店舗を営業展開しております。今後も、「心も体も元気な子」を願い、子どもたちが自分の体に関心をもち、よりよい行動に移すことができよう、心身の健康づくりを支援していきたいと思

2. 安全衛生・健康管理への取組

昨年度より法制化されたストレスチェックをはじめ、安全衛生管理に対する社会的企業責任が求められる今日では、当社においても例外は無く取り組んでおります。定期健康診断の全員受診から積極的かつ柔軟に対応させて頂いております。現場からの要望によるインフルエンザ予防接種の補助金支給や、熱中症対策としてスポットクーラーの購入し設置



平成29年度社員旅行 (石垣島)

昭和三十二年シェル石油(株)特約店、浜松英油(株)として浜松市中区元浜町にて創業を開始し、昭和45年共同出資により浜松センター石油(株)を浜松市東区流通元町にて創業いたしました。平成10年には浜松英油(株)と浜松センター石油(株)が合併し、現在の

平成26年にはコンビニニエンスストア(ローソン)併設ガソリンスタンドを営業開始し、昨年7月には2店舗目を営業するに至りました。



(株)英和エネルギー・本社



平成29年3月オープンセルフ中野町SS



平成29年7月オープンローソン浜松安新町店

3. 今後の課題

顧客ニーズの多様化・情報が氾濫する現代社会の中で競争に勝ち残る為には、

染リスクが高いので手洗い・うがいの徹底をさせております。また、少子高齢化・エコーカー・車離れ等業界を取り巻く環境の変化に対応する柔軟な姿勢。それを支える優秀なスタッフの確保・社員教育が、必要不可欠であり業界共通の課題でもあります。健康診断を含む健康管理・残業の抑制や有給の消化・産休や育児休業の取得等、若いスタッフ

が安心して未来を託す事が出来る様な会社づくりを目指して行きたいと思